

令和7年3月31日

薩摩川内市議会

議長 下園 政喜 様

（会派代表者経由）

会派の名称

公明党

経理責任者氏名

坂口 正幸



政務活動費に係る収支報告書

薩摩川内市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり、令和6年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

1. 収入

政務活動費 120,000 円

2. 支出

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	129,140 円	1/28～29 東京都立川市、東京都千代田区
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	129,140 円	

3. 残余の額

0 円

注1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 領収書、活動報告書その他必要な書類を添付すること。

3 会派に属さない議員の場合は、「会派代表者経由」の必要はないこと。

4 会派に属さない議員の場合は、「会派の名称」は記入しないこと。

5 会派に属さない議員の場合は、「経理責任者氏名」とあるのは「議員の氏名」と読み替えること。

令和7年3月31日

薩摩川内市議会

議長 下園 政喜 様

会派の名称 公明党

代表者名 中島 由美子



活動報告書

1 調査研究事業

(1) 調査年月日

令和7年1月28日（火）～29日（水） 1泊2日

(2) 調査参加者

中島 由美子、坂口 正幸

(3) 調査先及び調査項目

東京都立川市、衆議院第一会館（農林水産省による研修）

- ・ 東京都立川市の地産地消の取組
- ・ オーガニックビレッジの取組
- ・ スマート農業をめぐる情勢、取組

① JA立川と行政が協力している「みのーれ立川」の現状は

② 国内の有機農業の取組及びオーガニック市場の現状は

③ オーガニックビレッジ実施地域は

④ スマート農業分野の取組は

⑤ 鹿児島県のスマート農業実証プロジェクト（畑作）の現状は

(4) 調査の概要

別添報告書のとおり

2 研修事業

3 広報事業

4 広聴事業

5 要請・陳情活動事業

6 その他活動

令和 7 年 2 月 3 日

政務調査報告書

薩摩川内市議会議長
下園 政喜殿

公明党
代表 中島 由美子

下記の通り政務調査を行いましたので報告します。

記

1. 期 日 令和7年 1月28日（火）～29日（水）
2. 参加者 坂口 正幸 中島 由美子
3. 視察先 東京都立川市、衆議院第一会館（農林水産省による研修）
4. 目的 東京都立川市の地産地消の取組
オーガニックビレッジの取組
スマート農業をめぐる情勢、取組
 - ① J A立川と行政が協力している『みの一れ立川』の現状は
 - ② 国内の有機農業の取組及びオーガニック市場の現状は
 - ③ オーガニックビレッジ実施地域は
 - ④ スマート農業分野の取組は
 - ⑤ 鹿児島県のスマート農業実証プロジェクト（畑作）の現状は

視察の概要については次ページの通りです。

(1) 東京都立川市：ファーマーズセンターみのれ立川

説明者：JA東京みどりセンター長・山川 眞司

- ファーマーズセンター「みのれ立川」は立川をはじめとする地場産の農畜産物や加工品、観光推奨品や特産品の販売に加え、立川の観光情報の発信や市民の方々が、集う場などたくさんの機能を持つ地域の拠点である。

「安心・安全」をモットーに生産者が丹精を込めて育てた農畜産物を毎日採りたての状態で店頭に並べ、多くのお客様に喜ばれている。農畜産物の値段は、生産者が決める。

商品ラベルには、生産者の名前が記されているので、安心して一つ一つ商品が選べる。

屋外には、都内随一の生産量を誇る植木や花きの販売スペースもある。多くの方々が散策に来られるところでもある。また建物の北側には、芝生の広場があるので、買い物のついでに木陰での食事やおしゃべり、子どもたちや犬と走り回ったり散歩したりと多くの方々が楽しめる場でもある。

【質疑応答】

Q 職員構成は

A 職員2名（JA）、JAs出向5名、パート18名（シフト制、時給970円）

Q 施設の状況は

A 土地は国有地、施設は市の建物であり管理、修繕もする、運営はJA

土地は、防災協力農地、広場は避難所に。立川市の立川農業振興会議と協定を結んでいる。

Q 生産者はどのくらいおられるのか、搬入方法等は

A 立川市農業者のうち189名が登録（入会金5万円、年会費で運営）

生産者が、生産物を搬入（朝8時から10時までに搬入）

近隣の国立市、昭島市、東村山市、東大和市の方々もおられ、遠いところの方々は「みどりっこ」という拠点に出される。値段は、生産者が決める。周りのスーパーの価格も見ながら決める。目の前に給食センターや保育園があり、毎日取引がある。23区内の小中学校にも地場産のものを提供。

Q 経営状況は

A 黒字ではない。都市型農業であり、農地は減少している。高齢化により、相続の際農地を手放すことが多く、若手につながっていない。しかし、食の安全と農地保全のために平成25年にオープンしてから11年地域に根差している。

【視察を終えての所見】

- JAの直売所ということで、立川印、生産者の名前がついて多くの野菜等が並んでいた。案外安いし、きれいなものが多いと思った。食事の場所もあり、東京牛乳や紅茶を使ったソフトクリームなど地場産のものを使い提供されており、多くの方々が、買い物に来られていた。犬を連れた方々が通って行かれ散歩の際の通り道にもなっている。

食の安全は、生きていくうえで一番大切なことであり、東京にも多くの地場産の野菜や牛乳などあることにびっくりしたが、多くの方に喜ばれていることが分かった。

給食センターもこの場があるので近くに設置されたとのこと。新鮮な野菜等提供されることが子どもたちの食の安全にもつながっていると思った。

【視察写真】



(2) オーガニックビレッジの取組について (衆議院第一会館 4階会議室にて)

説明者：農林水産省 農産局農業環境対策課

有機農業推進班 課長補佐 伊藤 隆

- フランスではオーガニックリジョンと広域で有機農業に取り組んでいるが、日本では、2050年までにオーガニック市場を拡大しつつ、耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25% (100万ha) に拡大。2040年までに主要品目について農業者の多くが取り組むことができる次世代有機農業技術確立することを目指す。現在は3万ha。有機食品市場は、世界では、売り上げは上昇傾向、2022年では、約1419億ドル (約18.7兆円/1ドル=132円)。一番の売り上げは、アメリカで8兆円超、中国、フランスは1兆円超。日本は、中国に次いでアジアで2位、世界では13番目の有機食品市場規模。

国別1人当たりの年間有機食品消費額は、2022年平均は2346円、日本の平均は1794円。日本での有機食品の市場規模は、消費者アンケートにより2009年：1300億円、2017年：1850億円、2022年：2240億円。2022年調査では、週1回以上有機食品を利用する消費者は32.6%。2017年は17.5%なので倍近くになってきている。有機JAS認証取得農地は令和4年時点で49%が北海道、6%が鹿児島県、4%が熊本県に存在。

始し、木更津産有機コシヒカリを学校給食に提供。学校給食では大量に利用できることで、収入確保につながる。木更津市では、令和 8 年度には、学校で提供するコメを全量有機米にする目標。有機農業でのコメは 1 俵あたり 2 万 7000～2 万 8000、慣行農家との差額は 1000 万くらい市が補填。

Q 高齢化が進んでいるが跡を継ぐ方などは全国的にはどうか

A 確かに高齢化しているが、京都府亀岡市や、熊本県山都市などでは若い方へのサポート体制があり取り組む方が増えてきている。JA サポートセンター。

Q 有機栽培の野菜は虫食いになり、食べたくないなどの声があるが理解を進めるにはどうしたらいいか

A 虫が食べることは、農薬が使われてない安全な野菜との理解を広めていくことが大事

【所見】

鹿児島県内では、お茶の有機栽培畑が、44ha で全国 1 位であり、5 地域も取り組んでいることが分かった。本市でも何かしら広めていけないものかと思う。JA サポートセンターを置き、指導員等技術指導や、生産した作物の販路流通など多くの関係者と協力していくことが大事だと思う。

(3) スマート農業をめぐる情勢について（衆議院第一会館 4 階会議室にて）

説明者：農林水産省 農林水産技術会議事務局

研究推進課 課長補佐 萱野 由裕

- 2013 年「スマート農業の実現に向けた研究会」を立ち上げ、令和元年から「スマート農業実証プロジェクト」令和 6 年から「スマート農業技術活用促進法」の施行によりスマート農業を推進。機械化の進んでいる水稻（69 地区）を中心に大規模実証、まずは、スマート農業を知ってもらうための実証が開始され、さらにスマート農業の導入を促進するための実証、さらには、みどりの食料システム戦略・食料安全保障強化等、新たな政策課題にスマートで対応するための実証へと 217 地区にまで拡大しながら進めてきている。水田においては、自動走行トラクター、自動運転田植機、自動水管理、ドロー

ンによる生育状況把握、終了や品質データが取れるコンバインなどコメの収穫に合わせてのスマート技術の実証を。

スマート農業技術活用促進法の概要

①スマート農業技術の活用と農産物の新たな生産方式の導入をセット・・生産性を相当程度向上させる計画 → 生産方式革新実施計画

②スマート農業技術等の開発及びその成果の普及に関する計画→開発供給実施計画

これらの取組には、日本政策金融公庫の長期低利融資や行政手続きの簡素化など支援措置がある。



Q 最近、果実の採取や大きさごとに振り分けるなど便利な機械ができ、生産者の労作業の負担が減り、別の作業に手がかけられたり少し余裕ができたなどニュース等で取り上げられているのを見たが、便利な機械を導入し、その金額を返していかなければならないが、

農家の方々の収入は大丈夫なのか

A これまでは、実証実験ということで全額国費。これからは、2分の1補助になるため広い畑や田んぼなど大規模にやらないと経営は難しいかと思う。

Q 薩摩川内市では、小型ヘリやドローンによる農薬散布などやっているようだが、ドローン購入やライセンス取得など誰もができないため広がってはいないようだが、今後スマート農業を広げるためにはどんなことが必要か

A 生産者と機械購入、機械を扱う作業員などサービス事業者として生産者を補助する業者が出てきている。JAや法人、民間会社などの参入も大事

【所見】

便利な機械ができていて水管理や収穫管理、果実などの品質管理や大きさごとに分ける作業などこれまで手作業で多くの人数でしてきたことを機械がすることでゆとりができた、別の作業ができたりとスマート農業の取組も大事だと思うが、国費でしてきたことが半分の手出しとなると難しいものがあると感じた。便利な農機具を安くでサポートし、生産者もサポーターも儲かる仕組みが必要なのではと思う。生産物を付加価値を付けて高く売るのではなく消費者のためにも手ごろな値段にしてもらいたいと思う。

【研修風景】



政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	
(領収書等貼付面)			

領 収 証



No.471803

公明党 様

発行日 2025年 / 月 24日

¥ 116,000 -

但し 宿泊パック代として

上記の通り領収致しました。

内訳

消費税率10% 対象金額(税込) ¥ 116,000 -
内消費税(10545円)

消費税率 8% 対象金額(税込) ¥

現金・クレジット・()

南国交通株式会社

登録番号 T7340001003192

発行部所

川内営業所

TEL:0996-23-2161



(事業名、使途及び内容等)

1/28～29 政務調査旅費等
 ホテルパック代 2人分

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	

(領収書等貼付面)

領 収 証

No. _____

むつみ会・新風会・公明党様 R7年1月27日

★ ￥ 6,000 -

但 お菓子代として

上記正に領収いたしました

内 訳	 菓子舗 福 寿 堂 福 山 陽 一 薩摩川内市姪脇町市比野 93-3 Tel・Fax/0996-38-0091
税抜金額	
消費税額等(%)	

登録番号: T2810551715473

コクヨ ウケ-78

(事業名、使途及び内容等)

1/28～29 政務調査お土産代 2箇所分

6,000 円/6 人×2 人=2,000 円 (公明党)

6,000 円/6 人×2 人=2,000 円 (むつみ会)

6,000 円/6 人×2 人=2,000 円 (新風会)

(備考)

使途項目 調査研究費

市内旅費領収明細書

整理 番号	日 付	出 張 用 務	起 点 ~ 終 点	旅 費 額	領 収 日	領 収 印	備 考
1	1月28日 1月29日	会派視察市内旅費	隈之城 ~ 平佐西	220円	1/29		
2			~	円			
3			~	円			
4			~	円			
5			~	円			
6			~	円			
7			~	円			
8			~	円			
9			~	円			
10			~	円			
11			~	円			
12			~	円			
13			~	円			
14			~	円			
15			~	円			
16			~	円			
17			~	円			
18			~	円			
19			~	円			
20			~	円			

政務活動費支払証明書

使途項目 調査研究費

支 払 年月日	支払額	支払先	使途及び内容	添付できない 理由
R7.1.28 R7.1.29	3,300 円	南国交通	川内駅から空港までのバス賃（往復）	当日、乗車券を購入したため
R7.1.28 R7.1.29	2,800 円	南国交通	ねれ北から空港までのバス賃（往復）	当日、乗車券を購入したため
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
合計	6,100 円			

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 7 年 1 月 2 9 日

会派名 公明党

代表者 中島 由美子



政務活動費支払証明書

使途項目 調査研究費

支 払 年月日	支払額	支払先	使途及び内容	添付できない理 由
R7.1.28	990円	京急電鉄ほか	羽田空港から立川までの 電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.28	990円	京急電鉄ほか	羽田空港から立川までの 電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.28 R7.1.29	760円	J R 東日本ほか	立川から国会議事堂前ま での電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.28 R7.1.29	760円	J R 東日本ほか	立川から国会議事堂前ま での電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.29	660円	京急電鉄ほか	国会議事堂前から羽田空 港までの電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
合計	4,820円			

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和7年1月29日

会派名 公明党

代表者 中島 由美子





ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

サカグチ マサユキ様 048

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

鹿児島

⇒ 東京

KAGOSHIMA

TOKYO HANEDA

◆便名FLIGHT

JAL 642

◆搭乗口GATE

◆座席SEAT

10

38J

◆搭乗日DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

1/28

OJHGEAII

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

09:10 09:00

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 4

出発時刻10分前までに搭乗口へ
お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL

10

37H

◆搭乗日DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

1/28

OJHGEAII

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

09:10 09:00

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 5

出発時刻10分前までに搭乗口へ
お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL



ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

サカグチ マサユキ様

085

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

東京

⇒ 鹿児島

TOKYO HANEDA

KAGOSHIMA

◆便名FLIGHT

JAL 651

◆搭乗口 GATE

◆座席SEAT

14

33G

◆搭乗日 DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

1/29

OJHGEAII

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

15:30

15:20

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 4

出発時刻10分前までに搭乗口へ
お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL

JAL 651

◆搭乗口 GATE

◆座席SEAT

14

31E

◆搭乗日 DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

1/29

OJHGEAII

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

15:30

15:20

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 4

出発時刻10分前までに搭乗口へ
お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL